

# 平成31年度事業実施報告

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

平成31年度の協会運営は、平成31年の定時社員総会で承認された事業計画と予算に則り、公益社団法人として、代表理事会長・理事副会長のもと理事会の執行機関として8つの「委員会」を設置し、各「委員会」ごとに責任を持って事業を推進し、全体を調整する機関として「総括運営委員会」を置き、当協会の理念に基づき、多岐にわたる協会の事業を具体的に効率よく実施し、収支ともほぼ予算内で行いました。

## 1. 日本写真協会賞の平成31年表彰及び令和2年選考【表彰委員会】

### ○平成31年対外発表及び表彰式、展示会の実施

- ・我が国の写真文化活動に顕著な功績が認められた内外の個人、団体をはじめ、前年に優れた作品・評論を発表された方々の中から2月21日に各賞の受賞者を選出し、3月15日の理事会で決定して、平成31年日本写真協会賞を、4月16日にカメラ記者クラブで対外正式発表しました。又、関係諸機関・一般紙報道機関や公共機関には、ニュースリリースを配布して広く写真愛好家に告知するべく広報活動にも注力しました。その後、表彰式を、6月3日午後5時30分より三田の笹川記念会館で開催し、引続き同館レストランで受賞者祝賀会パーティーを東京写真月間レセプションと兼ねて開催し200名の方々に参加いただきました。
- ・受賞作品展は六本木の富士フィルムフォトサロン東京で5月31日～6月6日に開催し、六本木という場所柄もあり、会員や写真愛好家以外にも多くの方々に受賞者の受賞内容を鑑賞いただきました。

### ○平成31年受賞者及び受賞理由（敬称略、五十音順）

#### ☆作家賞： 石川真生

70年代から沖縄米軍基地周辺で懸命に生きる女性たちの姿を捉えた「FENCES, OKINAWA」「赤花 アカバナ 沖縄の女」をはじめ数々の個展や写真集を発表し続け、2018年丸木美術館が催した「石川真生 大琉球写真絵巻」展で今日までの沖縄、苦悩の歴史を綴った不屈の創作力に対して

#### ☆新人賞： インベカマリ★

近刊「理想の猫じゃない」と同個展は、写真家とモデルという関係性のなかでも、これまでとは全く違う、「撮る-撮られる」を超えていて、その自由で闊達な表現に対して

#### ☆新人賞： 峯水 亮

夜の海に潜りストロボとマクロレンズにより数ミリのプランクトンを鮮やかに捉えた驚異の写真集『Jewels in the night sea 神秘的プランクトン』で、高精細に幻想的世界を描くその活動に対して

#### ☆国際賞： 「THE JAPANESE PHOTO BOOK:1912-1990」マンフレッド・ハイティング/金子隆一

511冊の写真集や3500点もの写真・図版を体系的に纏め上げ、日本の写真集が世界に与えた影響が歴史を辿りながら見えてくる。それは日本の写真史を知る上で優れた内容で、デザインも秀逸である

#### ☆功労賞： 富岡畦草

近著「東京定点巡礼」を契機として、70年にも渉る東京や家族の成長記録を撮り続けた「定点撮影」の手法は、写真表現の原初的な特性を改めて明らかにした。その永年の写真活動に対して

#### ☆功労賞： 原 直久

長年日本大学芸術学部で教鞭をとる傍ら、文化庁派遣芸術家在外研修員として、フランス、ドイツで研鑽を積み写真表現の原点は何かを探り、古典技法から最新の技術にまで制作に励み、海外の写真界にも影響を与えてこられた功績に対して

#### ☆学芸賞： 港 千尋

2018年「風景論」—変貌する地球と日本の記憶—を上梓して、デジタル勃興時代以降の風景に対する概念を新たに提示し、今後の写真表現の領域を拡張させることを示唆する評論に対して

## ○令和2年受賞者の選考

令和2年日本写真協会賞の選考は、恣意的な選考に陥らないよう、会員及びノミネーターから昨年未までに各候補者の資料を広く収集し、令和2年2月20日、5名の選考委員による「選考会」を開催し、作家賞1名、新人賞2名、国際賞1名、功労賞1名と1団体、学芸賞1名の受賞者を内定致しました。

これを令和2年3月24日開催の理事会で承認決定し、3月31日に对外発表、新聞・雑誌に掲載された。

### ○選考委員（敬称略、五十音順）

大西みつぐ（写真家）、河野和典（フォトエディター）佐藤 時啓（写真家）、  
土田 ヒロミ（写真家）、松本 徳彦（写真家）

### ☆作家賞： 石川 直樹

最近作の写真集「EVEREST」や「まれびと」にも見られるように、膨大な冒険と様々な土地での民俗学的記録、その際立つ作家活動に対して。

### ☆新人賞： 池田 宏

アイヌの友人たちの懐に入りながら旺盛にコミュニケーションを続けて、10年間にわたり作品を作り続けている成果に対して。

### ☆新人賞： GOTO AKI

絶え間なく流動する地球(terra)の表情を、日本各地の名所や絶景にとどまらず、生命の胎動として表現した作品に対して。

### ☆国際賞： マーク・ピアソン

来日30年、アジアの写真に目を向けて、「禅フォトギャラリー」を設立。展示や写真集などをプロデュースすると共に収集家としても活動。その功績に対して。

### ☆功労賞： 宮澤孝一

70年を超える鉄道写真のオーソリティー。特に、「路面電車」において、その時代の町のたたずまいと、そこに暮らす人びとの姿を記録し続けた功績に対して。

### ☆功労賞： 日本山岳写真協会

昭和14年結成され、創立80周年迎えた写真団体で、公募展、会員選抜展、セミナー、地方7支部での長年の活動で写真家の育成に励んでいることに対して。

### ☆学芸賞： 東京大学史料編纂所古写真研究プロジェクト 谷昭佳

古写真による「幕末・明治の日本」を政治経済、社会にまで視野を広げて、写真の果たしてきた役割や実績の解析を調査した、研究に対して。

## 2. 「東京写真月間2019」の開催と「大阪写真月間2019」への協賛 【写真月間委員会】

今年で創設24年目を迎えた「東京写真月間2019」は、当協会及び東京都写真美術館共催、外務省、環境省、文化庁、東京都、駐日パキスタン・イスラム共和国大使館の後援、45の企業の協賛、YUKI TORIIの特別協賛、その他多くの協力・特別協力を頂き、5月14日から約8週間にわたって開催し、延べ入場者数26,788人を数え、7月25日好評のうちに終了しました。また地方巡回展には、北海道東川町、福島県、長野県小諸市、新潟、大阪での巡回展示開催いたしました。

### ○国内展 「山を生きる人々」-山と共に-

総入場者数 10,068名

国内企画展では、多種多様な「山を生きる人々」をテーマにし、近代登山の開拓の歴史を含め、様々な観点から写真家の視点を通じて表現された「山を生きる人々」-山と共に-と題した写真展を4カ所のギャラリーで開催。

その後「写真の町」東川町文化ギャラリー7月6日～23日を巡回致しました。

### 糸井 潤展 「SOMA-杣」

キャノンオープンギャラリー1 5月14日～6月11日

入場者数 2,000名（25日間）

古代から杣（そま）と呼ばれている「木こり」の生き生きとした姿を捉えた作品を展示。

## 亀山 亮展「山熊田」

オリンパスギャラリー東京 5月30日～6月5日 入場者数 1,295名 (6日間)

山形と新潟との県境に位置する19家族(48人)が生活する小さな村「山熊田」を取材した作品

6月1日 亀山 亮×梁丞佑によるギャラリートーク 開催 若い聴講者で盛況

## 野川かさね展「山小屋の灯」

ピクトリコショップ&ギャラリー表参道 6月5日～16日 入場者数 800名 (11日間)

16軒の山小屋の人間模様やその周辺の風景を、感性豊かに女性らしい視線で捉えた作品

女性の来場者に関心が高く、NHKの取材も入り写真展が盛り上がった。

## 伊藤 正一展「源流の記憶」－「黒部の山賊」と開拓時代

エプソンイメージングギャラリーエプサイト 6月28日～7月25日 入場者数 7,268名 (24日間)

雲ノ平山荘の初代主人で、「定本黒部の山賊」著者である、稀代の写真表現者と称される伊藤正一氏が

92歳の時に発表した写真集「源流の記憶」からの写真展。

## ○国際展「アジアの写真家たち2019 パキスタン」

総入場者数 4,900名

今年で14回目を迎え、パキスタン・イスラム共和国を“Holy Land of Ancient Civilization Pakistan”のタイトルにて4カ所で開催し、パキスタン写真協会の協力を得て16名の写真家の写真を展示。

### “Holy Land of Ancient Civilization Pakistan” (古代文明の聖地パキスタン)

1) プレイスM 5月27日～6月2日 入場者数: 約400名 (7日間)

展示写真家: Akhtar Hassan Khan/Asmar Hussain/Amir Khan/Masood Ahmed Khan(4名)

6月1日 (土) ギャラリートーク開催 参加者約40名

2) ソニーイメージングギャラリー 5月31日～6月6日 入場者数: 約2,200名 (7日間)

展示写真家: Abbrar Cheema/Tahir Khan Kayani/Iqbal Khatri/Razaq Vance/Tariq Hameeds Sulemani(5名)

3) ニコンプラザ新宿 THE GALLERY 1 5月28日～6月3日 入場者数: 約1,500名 (6日間)

展示写真家: Arshad Ghauri/Kashif Minhas/Muhammad Asif Sherazi/Noor Hussain/Nadeem KHawar (5名)

4) ピクトリコショップ&ギャラリー表参道 6月5日～16日 入場者数約800名 (11日間)

展示写真家: Najam UI Hassan Syed /Mudassar Dar(2名)

## ○「写真の日」記念写真展 2019

文春ギャラリー (千代田区・紀尾井町) 6月27日～29日 入場者数1200名 (3日間)

応募人数913名、応募枚数2,271点の中から外務大臣賞・環境大臣賞・優秀賞・協賛会社賞(45社)合計202点展示。

特別協賛: YUKI TORII 久里洋二(作品提供) 東レ(株)

選考委員: ハナブサ・リュウ、並木 隆 (公社) 日本写真協会 表彰式: 6月29日 100名

「写真の町」東川町文化ギャラリー7月6日～23日、小諸市立小諸高原美術館市民学芸室8月14日～9月1日、富士フォトギャラリー新潟9月13日～26日、富士フィルムフォトサロン大阪11月1日～7日、福島市振興公社・福島テルサ11月19日～28日の5カ所を巡回しました。

## ○「1000人の写真展《わたしのこの一枚》」

ヒルトピア アートスクエア 6月20日～24日 入場者数500名 (5日間)

※世界各国に配布する総務省発行統計本「STATISTICAL HANDBOOK OF JAPAN 2019」に8点選出掲載。

6月22日: 「デジタル一眼イメージセンサークリーニング」 協力: イストテクニカルサービス(株)

6月24日: 「中国茶サービス」 協力: 井岡今日子(中国茶ソムリエ)

## ○日本写真協会賞受賞作品展

入場者数9,400名 (7日間)

日本写真協会賞受賞作品展は5月31日～6月6日、東京六本木の富士フィルムフォトサロンで開催しました。

6月1日 インベ☆カマリ氏によるギャラリートーク開催。参加者50名

## ○東京写真月間 2019 特別共催事業

新宿ヒルトピア アートスクエア 5月23日～6月3日 入場者数420名(11日間)

### ① 「生きもの写真リトルリーグ」写真展

主催：生きもの写真リトルリーグ実行委員会 後援：パナソニック(株) 会場：アートスクエアB

6月1日に海野和男氏のギャラリートークを開催

### ② 「Japan Photo Globe Presents/Meets Hong Kong」写真展

「日本香港観光年2019」のイベント。8人の香港人写真家と香港を撮影した日本人写真家の作品を展示。

協力：香港政府観光局 会場：アートスクエアC

### ③ 「REAL Time Photography Exhibition」

インスタグラムを活用、カメラやスマホで撮影された写真をプリントやモニター展示

協力：パナソニック株式会社 会場：アートスクエアA

## ○東京写真月間 2019 後援・協力事業

### ① 親子写真まつり 2019」展

東京写真月間「アジアの写真家たち」からバングラデッシュ、ベトナム、ミャンマー、モンゴルの作家を展示。主催：親子の日普及推進委員会 7月6日～8月2日 会場：日本外国特派員協会

### ② 5回高校生国際交流写真フェスティバル 2019 (東川ユースフェス)

世界各国の高校生を一同に集めた写真フェスティバル。21か国と日本から参加の3校を加え24校が参加

東京写真月間「アジアの写真家たち」から、審査員、ベトナム、ミャンマー、モンゴルを紹介

主催：高校生国際交流写真フェスティバル実行委員会 「写真文化首都」北海道写真の町東川町

8月2日～7日 会場：東川町複合交流施設せんとびゅあ1

### ③ 「東京写真月間 2019」特別企画 Leslie Kee 写真展 「Bookis」

地域文化発展に寄与する目的として開催

a)札幌パルコ 5F 特設会場 10月17日～11月4日、b)東川町文化ギャラリー 11月28日～12月30日

特別協力：ライカカメラジャパン(株)、丸橋企画(株)、NPO法人北海道を発信する写真家ネットワーク

## ○レセプション

6月3日 午後6時30分より三田の笹川記念会館レストランで、日本写真協会賞受賞者祝賀会、叙勲・褒章受賞者祝賀会と東京写真月間オープニングセレモニーを兼ねて開催し200名の方々に参加いただきました。

## ○図録の発行

「東京写真月間 2019」を総括した図録を作成して、ご協力いただいた関係機関に配布すると共に関係各国大使館や図書館、美術館、ギャラリー、行政府等の公共機関にも無料提供。また、「写真の日 記念写真展」入賞者等購入を希望する写真愛好家には一冊2,000円で頒布しました。

この「東京写真月間 2019」の開催にあたり、外務省、環境省、文化庁、東京都、駐日パキスタン・イスラム共和国大使館のご後援、各企業、団体からのご協賛、ご協力をいただきました。

## ○「大阪写真月間 2019」を共催 (500,000円を協賛)

大阪の写真文化の向上を目指す「大阪写真月間」は今年で18年目を迎え、下記内容の写真展等を実施しました。

### 1) 小学生のための写真教室「親子で挑戦!モノクロ写真教室」 3月26日 ビジュアルアーツ専門学校

参加人数：小学生14名とその保護者、モノクロフィルムフィルム現像プリント体験。協力：富士フィルム(株)

### 2) 写真家150人の一坪展 5月22日～6月21日 7会場 参加133名

ニコンプラザ大阪、αプラザ(大阪) ギャラリースペース、キヤノンギャラリー大阪、富士フィルムフォトサロン大阪、富士フィルム大阪サービスステーションコミュニティギャラリー、オリンパスギャラリー大阪、リコーイメージングスクエア大阪

### 3) 大阪写真月間ハイスクールフォトアワード 2019

6月7日～13日 富士フィルムフォトサロン大阪 参加41校 336作品

日本写真協会会長賞を設定：6月8日沖縄県立浦添工業高等学校 玉城姫葉乃氏に授与

- 4) 写真展「私のこの一枚」 6月5日～10日 イロリ村 [89] 画廊 360作品
- 5) 企画展「空と鉄」佐々木豊、下田コーイチ、森誠 6月8日～14日 ビジュアルアーツギャラリー
- 6) シンポジウム「空と鉄」佐々木豊、下田コーイチ、森誠氏 6月9日 ビジュアルアーツホール  
第一部：講演 第二部：トークセッション モデレーター（大亀京助、クキモトノリコ）参加95名

### 3. 国際交流活動 【国際交流委員会】・【写真月間委員会】

- 1) 国際展「アジアの写真家たち2019 パキスタン」 ※詳細は東京写真月間2019国際展参照  
パキスタンから16名の写真家が出展、パキスタン写真協会の会長を含め6名が来日し、日本の写真関係者と交流。
- 2) 日本ハンガリー友好協会 / 日本・ハンガリー外交関係開設150周年記念事業実行委員会 主催  
バザーントゥ・イヴォラ写真展「ブダペスト」を 後援  
アイデムフォトギャラリーシリウス（東京・新宿） 4月4日～10日
- 3) フォトセミナー「ハンガリーの写真事情—報道の現場から—」  
講師：バザーントゥ・イヴォラ氏（週刊誌168 Ora 専属フォトジャーナリスト）を開催  
共催：日本ハンガリー友好協会 / 日本・ハンガリー外交関係開設150周年記念事業実行委員会  
公益社団法人 日本写真協会  
JCII ビル6階会議室（東京・一番町） 4月6日 50名が参加
- 4) 日本写真協会賞新人賞の受賞作品を海外で紹介  
新人賞受賞作品巡回展シリーズ第4弾2016～2018(Beyond the Space)  
奥山淳志、初沢亜利、鶴崎 燃、佐藤岳彦、  
ウラジオストク国立経済・サービス大学付属美術館・展示ホール 令和2年3月12日～23日  
協力：在ロシア大使館  
観客数：260名の他、オンラインで1000名参加（同大学のインスタグラム、フェイスブック）
- 5) 日中青少年写真書画交流展「明日のために」に展示作品制作協力  
令和2年2月4日～7日 会場：中国文化センター（東京・虎ノ門） 主催：日中青少年写真書画交流  
「平和・友好・未来」をテーマに日本と中国の青少年たちの交流を通して、日中友好を目的に開催

### 4. 写真・映像教育の推進 【写真・映像教育推進委員会】

平成18年3月にスタートした写真・映像教育の推進事業は、子供達に写真の楽しさ、面白さなど感動と親しみを体験してもらうことを目的に実施し、14年間で323ヶ所、1,440名が参加しました。

#### 平成31年度実施状況

31年度トータルとしては24ヶ所、921名の参加を得ました。

「ピンホール写真体験教室」：15ヶ所 参加人数643名

「デジタル写真体験教室」：9ヶ所 参加人数278名

#### ■平成30年度 写真体験教室実施状況

	会場・主催者	内容	開催日	対象	参加人数
1	世田谷区立松沢小同窓会	デジタル	4/27	小1～小6	67
2	多摩六都科学館	デジタル	5/19	小1～小6	25
3	横浜市こども植物園	デジタル	5/26	小1～中2親子	18
4	中萩中小学校	デジタル	6/16	小1～小6	33
5	小平中央公民館	デジタル	6/22	小1～小5	13
6	東柏ヶ谷小学校	ピンホール	7/22	小4～小6	19
7	東柏ヶ谷小学校	デジタル	7/23	小1～小3	33
8	金沢 子ども交流センター	ピンホール	7/23～24	小1～小6親子	68
9	町田市フォトン	ピンホール	7/24～25	小1～大人	15
10	四谷小子どもひろば	デジタル	7/25	小1～小6	20
11	酒田市土門拳記念館	ピンホール	7/28	小1～中2	64
12	用賀小スマイルスクール	デジタル	7/29	小3～小5	29
13	東大和市ハミングホール	ピンホール	7/31	小1～小4	19

14	リサイクル千歳台	デジタル	8/2	小1～小5親子	40
15	横浜市こども植物園	ピンホール	8/4	小2～中1	17
16	南足柄市中部公民館	ピンホール	8/7	小3～中1	40
17	秦野市本町公民館	ピンホール	8/10	小1～小5	14
18	府中市生涯学習センター	ピンホール	8/17	小1～小6	15
19	小平4小	ピンホール	8/20	小1～小6	52
20	名古屋市科学館	ピンホール	8/24～25	小1～小6親子	133
21	江古田区民活動センター	ピンホール	8/27	小1～大人	24
22	日比谷花壇大船777センター	ピンホール	8/30～31	小1～小6	18
23	多摩六都科学館	ピンホール	9/7	小1～小5	55
24	小田原市立城山中学校1年理科	ピンホール	11/14～15	中1	90

### 1) ピンホール写真体験教室

写真の歴史、ものの映るしくみ等を説明し、各自ピンホールカメラを組み立て、光の性質を理解しながら銀塩方式の写真体験をしてもらいました。東京、神奈川など首都圏の教育支援事業としてスタートしましたが、写真・映像教育への関心は大きな広がりを見せています。神奈川県が主催する「なるほど！体験出前教室」の講師として、小田原市立城山中学校1年の理科の授業を行いました。首都圏以外ではお酒田市土門拳記念館、名古屋市科学館（13年連続）、石川県写真館協会の協力を得ていしかわ子ども交流センターで小学生の親子を対象とした教室を実施しました。

### 2) デジタル写真体験教室

写真の原理は勿論ですが、物事をよく観察することの大切さや、写真の持つ多様な力の中から自分の気持ちを表す自己表現力・コミュニケーション力を如何に引き出すかに重点を置いて実施しました。併せて、断りもなく他人の顔を写さないとか、花壇等に勝手に踏み込まない等の撮影マナーや、著作権、肖像権等の法的権利についてもその重要性を学んでもらいました。

## 5. 年報・会報等の発行 【出版広報委員会】・【写真月間委員会】

### 1) 年報

1958年（昭和33年）に創刊の、「日本写真年報」は編集発行事業を《不特定多数の利益の増進》に資する公益事業とすべく年間の写真活動が長年にわたって継続集約された国内唯一の資料となっており、写真関係者はもとより、諸官庁、報道機関、教育機関、美術館、図書館など広く各方面より好評を得ています。2013年版から「日本写真年鑑」と名称変更し、増ページして従来の写真業界の年報としての機能に年間を通じて写真界の幅広い情報を掲載。さらに一般読者に興味を持っていただけるような話題を盛り込み、2018年の写真活動状況をつぶさに記録すると共に、将来を展望する内容を追加。本書によりすべての読者にとって、写真を通じて新たな発見が得られるよう2019年版・第62巻を10月に発行しました。

### 2) 会報

31年度は、事業計画通り年2回、10月（秋・477号）・3月（春・478号）を発行し、各時点における協会及び会員の活動や今後の計画、写真文化情報などを紹介しました。また、6月には東京写真月間2019図録を全会員・賛助団体に郵送しを会報に代えました

#### ・主要掲載記事

東京写真月間図録：「写真協会賞発表」「東京写真月間国際展・国内展紹介」「写真の日記念写真展作品」他  
 477号：「奈良原一高のスペイン-約束の旅展」「MONGOLIA TODAY INTERNATIONALに参加して」「社員総会報告」他  
 478号：「田沼武能副会長文化勲章おめでとうございます」「25周年写真月間2020」「大平温さんありがとう」他

### 3) 東京写真月間図録

「東京写真月間」の開催に当たって、事業内容を集約した図録を製作・頒布しました。

## 6. 公的機関が主催する写真コンテスト・イベントへの参加協力 **【総務委員会】・【写真月間委員会】**

公益社団法人に移行後、公的機関等からの写真コンテスト・イベントの相談及び協力依頼に対応。

### 1) 第35回「写真の町東川町フォトフェスタ」へ事業協力

北海道、東川町主催の第35回「写真の町・東川町フォトフェスタ」(8月2日～6日)に東京写真月間2019で開催した「国内企画展」「写真の日記念写真展」の展示作品を東川町文化ギャラリーへ巡回して、協力しました。

### 2) 千葉県警察本部ふれあいフェア2019「ポリスアートフェア」出展写真審査・展示に協力 8月15日(千葉県警中央署)

## 7. 社員総会・理事会・総括運営委員会の開催 **【総務委員会】**

4月24日の第1回通常理事会において、平成30年度事業報告、貸借対照表および損益計算書の承認、定時社員総会開催内容を決定いたしました。6月12日に平成31年度定時社員総会を開催、議決権者1,632名、議決権行使874名(出席38名を含む)で平成30年度事業報告、平成31年度事業計画・予算を報告、平成30年度決算、任期満了に伴う役員改選、役員報酬総を決定。総会終了後第2回通常理事会を開催。令和2年3月24日に第3回通常理事会を開催、令和2年度事業計画、令和2年度予算、2020年日本写真協会賞決定を承認致しました。また、奇数月の5月14日、7月16日、9月17日、11月19日、1月21日の5回、2ヵ月間の事業報告及び財務状況を代表理事会長、理事副会長に各委員会委員長が報告する総括運営委員会を開催。※3月17日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

## 8. 内閣府公益認定等委員会による立入検査 **【理事・職員】**

11月6日 日本写真協会事務所において石丸映子・今橋啓介審査監督調査官による運営組織及び事業活動状況に関する立入検査が行われ、協会からは大平・上田業務執行理事、井沢理事、職員2名が立ち会った。資料を基に協会の概要・公益活動の説明、組織、会員・賛助会員推移の説明。備え付き書類、帳簿、通帳、印章等の管理状況確認し、すべて問題なしとの講評をいただいた。

## 9. コンプライアンス **【コンプライアンス委員会】【総務委員会】**

令和2年3月10日 コンプライアンス委員会を開催(上田業務執行理事、井沢理事、松本理事)し、平成31年度の公益事業に関し点検及び、政府の働き方改革に沿って当協会職員の就業規則についての点検を実施。

## 10. 展覧会等の後援 **【総務委員会】**

当協会は公的機関や学校教育機関、マスコミ、写真関係団体等が主催し、内容が文化、教育、国際交流に寄与する写真展等に対して後援・協賛・協力を行っていますが、平成31年度は以下の催事をバックアップしました。

	申請者(≠主催者)	写真展名	会期・場所
1	生きもの写真トリリーグ実行委員会	「生きもの写真トリリーグ」写真コンテスト	6月～7月作品募集、8月長野県小諸高原美術館にて展示
2	朝日新聞社	世界報道写真展2019	6月8日～8月5日 東京都写真美術館、8月6日～8月15日 ハービスHALL、9月23日～10月5日 立命館大学(滋賀)、10月7日～10月31日 立命館大学(京都)、11月3日～11月15日 立命館アジア太平洋大学(大分)
3	東川町写真の町実行委員会	第35回東川町国際写真フェスティバル(フォトフェスタ2019)	8月3日～8月23日 東川町町内一円
4	ほめ写プロジェクト事務局	ほめ写プロジェクト【応援団体加盟】	2019年4月から
5	稲沢市・稲沢市教育委員会・稲沢市荻須記念美術館	木村伊兵衛 バリ残像	10月26日～12月8日 稲沢市荻須記念美術館
6	NHK学園	第3回NHK学園「四季の写真展」	8月28日～9月2日 みなとみらいギャラリー
7	日本光画会	第54回日本光画会写真展	12月3日～12月8日 大阪市立美術館 他巡回
8	公益社団法人日本広告写真家協会	第11回「全国学校図工・美術写真公募展」	7月10日～11月10日(応募受付)、展示:東京都写真美術館地下1階展示室(令和2年2月29日～3月15日) 【中止】

	申請者（≠主催者）	写真展名	会期・場所
9	一般社団法人カメラ映像機器工業会	CP+2020【協力】	2020年2月27日～3月1日パシフィコ横浜、大さん橋ホール【中止】
10	公益財団法人 土門拳記念館	第14回写真展「わたしのこの一枚」【協力】	11月12日～12月1日 土門拳記念館
11	にっぽん大使たちの視線写真展実行委員会	にっぽん大使たちの視線 2019 写真展【協力】	10月8日～14日 六本木ヒルズ森タワー、11月21日～29日名古屋セントラルパーク ギャラリー、神戸、横浜、東川町
12	日本神輿協会	第十七回「大江戸神輿まつり IN 木場公園」写真コンテスト	10月13日都立木場公園
13	NHK学園	第30回NHK生涯学習写真展	2020年2月7日～2月13日 富士フィルムフォトサロン東京
14	日中写真交流協会	第三回日中交流協会企画展「美しい中国・美しい日本」	2020年1月7日～1月17日
15	稲葉写真クラブ	第4回稲葉写真クラブ展	2020年1月23日～25日 ノジマモール横須賀

## 附属明細書

該当事項がないため、記載を省略しております。

以上